

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	海岸工学	
科目基礎情報							
科目番号	0110			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	沿岸域工学、川崎浩司著						
担当教員	小池 信昭						
到達目標							
1. 海岸工学の基礎となる知識・公式を理解できる。(C-1) 2. 土木技術者として海岸工学で学んだ知識・公式を、海岸構造物および諸問題にどのように適用できるかを理解できる。(C-1)							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
海岸工学		海岸工学に関する知識・式を沿岸域の諸問題に応用できる		海岸工学に関する知識・式を理解できる		海岸工学に関する知識・式を理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	3, 4 学年で学んだ水理学の応用として、海岸工学の基礎的な知識および実践への適用例を紹介する						
授業の進め方・方法	海岸工学の概論として、水理学の応用としての海岸工学の考え方を学びます。						
注意点	事前学習：その週のシラバスの項目について、きちんと予習してくること。（予習をしなければ、授業を聞いても理解できません。） 事後学習：その週に学んだ内容を記入したノートを用いて、復習を行うこと。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	海岸工学とは		海岸工学について理解できる		
		2週	海の波の基本特性		海の波の基本特性について理解できる		
		3週	海の波の基本特性		海の波の基本特性について理解できる		
		4週	波の変形		波の変形について理解できる		
		5週	波の変形		波の変形について理解できる		
		6週	風波の特性と波浪推算		風波の特性と波浪推算について理解できる		
		7週	風波の特性と波浪推算		風波の特性と波浪推算について理解できる		
		8週	長周期波と津波・高潮		長周期波と津波・高潮について理解できる		
	2ndQ	9週	長周期波と津波・高潮		長周期波と津波・高潮について理解できる		
		10週	長周期波と津波・高潮		長周期波と津波・高潮について理解できる		
		11週	沿岸海域の流れ		沿岸海域の流れについて理解できる		
		12週	波と沿岸構造物		波と沿岸構造物について理解できる		
		13週	漂砂と海浜変形		漂砂と海浜変形について理解できる		
		14週	沿岸域の水環境と生態系		沿岸域の水環境と生態系について理解できる		
		15週	沿岸域の保全・利用・環境創造		沿岸域の保全・利用・環境創造について理解できる		
		16週	期末試験		試験で合格点を取ることができる		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験		相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0